

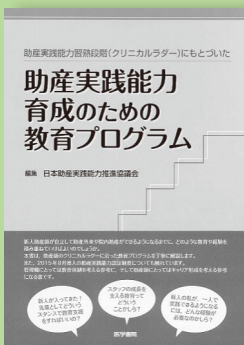
今月の 新刊紹介



看護学生のための 実習の前に読む本

著：田中美穂／蜂ヶ崎令子
発行：医学書院
定価：本体 1500 円＋税

「看護を好きになるにも嫌いになるにも、実習は大きく影響します」——生まれて初めて「看護」する人として医療現場に立つ学生たち。そうした学生たちの不安のタネの全てを網羅。学生理解のために実習担当者も目を通してきたい一冊。



助産実践能力習熟段階 (クリニカルラダー)にもとづいた 助産実践能力育成のための 教育プログラム

編：日本助産実践能力推進協議会
発行：医学書院
定価：本体 2700 円＋税

クリニカルラダーに沿った助産師の教育計画を、カテゴリとレベルごとに丁寧に解説。今年 8 月から始まる、レベルⅢ認証制度に向けた教育計画が多数例示されている。院内教育体制を考える管理職、そしてキャリアを考える助産師すべてに最適な一冊。



ケアのカリスマたち 看取りを支えるプロフェッショナル

著：上野千鶴子
発行：亜紀書房
定価：本体 1600 円＋税

「おひとりさま」当事者かつケア研究の第一人者である著者と、看取りを支える 11 人のプロとの対談集。扱うのは、地域や行政、職種間連携に加え、コストといった大胆なテーマも。我が国の在宅看取りをめぐる重要な問題を徹底的に議論する。



ダメ出し認知症ケア

著：和田行男／小宮英美
発行：中央法規出版
定価：本体 2000 円＋税

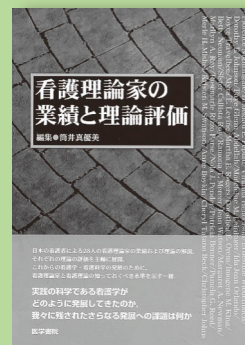
認知症高齢者への「接し方」「徘徊」といったテーマで、認知症ケアの常識を一刀両断。14 の疑問に対して「ダメ出し」をする形で、介護福祉士と NHK プロデューサーが語り合う。人との付き合い方の基本を忘れるなど警鐘を鳴らす。



NANDA-I 看護診断 定義と分類 2015-2017 原書第 10 版

編：T.ヘザー・ハードマン／上鶴重美
監訳：日本看護診断学会
発行：医学書院
定価：本体 3000 円＋税

NANDA-I が提唱する看護診断分類法を収めたハンドブックの改訂版。看護診断の導入、各診断の詳しい解説、よくある質問とその解説を掲載している。看護学生、教育者、臨床現場向けに幅広く使えるナース必携のリファレンス。



看護理論家の 業績と理論評価

編：筒井真優美
発行：医学書院
定価：本体 6400 円＋税

『看護理論家とその業績』第 3 版（2004 年、医学書院刊）の後継書。著名な看護理論家の業績と理論を、我が国の看護研究者が年代を追って解説し、それぞれの評価を示した。看護学を学ぶ人に不可欠な知識がまとまっている。